平成22年度 第1回 習志野市国民健康保険運営協議会 会議録

【招集年月日】 平成22年4月28日(水)

【 開催日時 】 平成22年5月11日 (火) 14:00~14:45

【会場】 習志野市役所 本庁舎5階 AB会議室

【出席者】

(委員) 大木委員、小川委員、櫛方委員、斉藤委員、田中委員、

時田委員、三代川委員、山内委員、

〈五十音順〉

以上8名

(市職員) 荒木市長、高野市民経済部長、小川市民経済部参事、

大矢国保年金課長、上原国保年金課主幹、

伊藤国民健康保険係長、柴野調整係長

〈記録:国保年金課 岩本、吉川〉

【欠席者】

(委員) 廣瀨委員、藤木委員、星野委員、柳委員、山森委員

以上5名

〈五十音順〉

【 傍 聴 者 】 1名

【議題】 1 報告事項

- ① 非自発的失業者に係る「国民健康保険料」の軽減措置について
- ② 国民健康保険料の特別徴収の実施について
- ③ 平成22年度国民健康保険特別会計予算について

※審議事項なし

開会

・大矢課長(市)より開会が宣言された。

市長挨拶

・ 荒木市長から挨拶があった。(この後、市長は公務のため退席)

事務局職員の紹介

・高野部長(市)より事務局職員の紹介を行った。

委員の紹介

・大矢課長(市)より、委員の紹介については会議資料中の委員名簿にて代え させていただきたい旨説明し、新たに委嘱された、柳委員(本日欠席)を紹 介した。

開会

- ・斉藤会長より会議が再開され、
 - ○本日の出席委員が定足数に達しているため会議が成立すること
 - ○会議録については要点筆記とすること
 - ○傍聴希望者が1名いること

が確認された。

- ・会長が傍聴希望者の入場を許可した。(1名入場)
- ・会長の指示により、大矢課長(市)が報告事項について、資料に基づき説明をした。

内容は次のとおり。

- (1) 非自発的失業者に係る「国民健康保険料」軽減措置について 平成22年3月31日公布の国民健康保険法施行令の一部改正に伴い 条例改正をするもので、時間的余裕がないことから専決処分を行い、 その経緯や制度の概要などについて説明を行った。
- 6月に開催される市議会に専決処分の承認として、議案提出すること を報告した。
- ・以上の説明に対し、質疑を求めた。委員の質疑及び事務局の回答は次のとおり。

質疑この軽減措置による市の負担額はどのくらいか。

回答 負担額については、現在算出できないが、平均保険料と軽減措置によって算定された保険料との差額については、基盤安定制度による公費 負担および特別調整交付金によって補てんされる。

・質疑を終了し、引き続き2番目の報告事項を大矢課長(市)が資料に基づき説明をした。

内容は次のとおり。

(2) 国民健康保険料の特別徴収の実施について

平成18年の健康保険法等の一部改正、及び平成19年の国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険料の特別徴収が平成20年4月1日より実施されることとなったが、本市においても平成22年10月より実施することとなったため、制度の概要や対象者などについて説明を行った。

・以上の説明に対し、質疑を求めた。

≪質疑なし≫

- ・引き続き3番目の報告事項を大矢課長(市)が資料に基づき説明をした。 内容は次のとおり。
- (3) 平成22年度国民健康保険特別会計予算について 3月に開催された市議会において可決された平成22年度国民健康保険 特別会計予算について、その概要を説明した。
- ・以上の説明に対し、質疑を求めた。委員の質疑及び事務局の回答は次のとおり。

- 質疑 歳出予算で、保険給付費のうち「一般被保険者その他」が平成21年度 については2千円であったのに対し、平成22年度では5,001千円 と、大幅に増額されているのはなぜか。
- 回答 この増額は、高額介護合算療養費の支給によるもので、同療養費の 支給は、平成21年度の途中で開始され、平成21年度予算作成当時 は件数及び支給額が想定できず、一般被保険者・退職被保険者それぞ れ千円ずつ、合計で2千円を計上した。

平成22年度予算については、平成21年度の支給勧奨通知発送 実績をもとに5,001千円計上した。

- 質疑 歳入予算で、国庫支出金において平成22年度予算が平成21年度予算よりも21,550千円下回っているが、その要因と思われる普通調整 交付金とはどういったものなのか。
- 回答 普通調整交付金は、一般被保険者に係る調整対象収入額が、一般被保険者に係る調整対象需要額に満たない場合、その差額に応じて交付されるものである。

平成22年度は平成21年度と比べて、その差額を小さく見込んだため、普通調整交付金を減額して計上した。

・以上で報告事項が終了した。

閉会

斉藤会長より閉会が宣言された。